

日本サウンドスケープ協会

第23回（2015年度）通常総会 議事録

日時：2015年5月23日（土）13:00~14:30

会場：日本大学生産工学部39号館601号室（スプリングホール）

開会に先立ち、常務理事会より箕浦常務理事が議長として推薦され承認された。

続いて、箕浦議長より定足数の確認が行われ、規約21条「総会の議決」に基づいて本会の成立が宣言された。

【議案】

第1号議案 2014年度事業および決算

佐藤事務局長より、資料1、2に基づき、2014年度事業報告ならびに決算案が報告された。また、沖山・入江両監事による監査意見書（資料3）によりその内容の説明がなされた。意見書の内容としては、協会運営とその活動は概ね適切であるものの、年度初頭に計画された事業の一部が執行されていないという実態について指摘があったが、協会組織改編の途上であることを鑑み、一層の改善と活性化を期待するものであるとの監査結果が示され、参加者の拍手を以て承認された。

第2号議案 規約改訂の経緯とその内容

まず資料4ならびに組織図をもとにして理事長より、今回の組織改革に至った経緯やそのために必要となる新体制による業務推進の方法等についての説明がなされた。またそれらの案件は規約改正を伴うため、先の理事会においてその内容が審議され、承認されたことも重ねて報告があった。特に組織図の説明では、新たに記されている「活動推進委員会」と「研究会」について説明があった。またフロアーからは「組織図内における会長の位置付け」について質問があった。

なお、具体的な規約の文言修正については、吉仲新事務局長（活動推進委員）より、修正箇所についての説明がなされ、一同に諮り承認された。

第3号議案 2015年度事業計画および予算

第2号議案承認を受け、新たな体制による協会運営方針について吉仲新事務局長より説明があった（資料5）。例年の活動内容に加え、ホームページ等による新たな広報のあり方や協会活動の可視化（外部ならびに協会内）などの新しい組織による協会の活性化とその将来構想についての具体的な方策や事業計画の説明がなされた。また2015年度予算案（資料6）についても説明がなされ、承認された。

第4号議案 任期満了に伴う理事選挙結果、ならびに事務局移転、事務局長交代について

任期満了に伴い、協会細則「理事選挙実施要項」第5条に基づき理事選挙が5月2日、青山学院大学にて執り行われ、29名の新理事体制が報告された。監事（2名）については、これまで通り沖山委員、入江委員に引き続きお願いすることが報告された。また3月9日の拡大常務理事会にて、事務局の移転および事務局長の交代について理事長より提案され、承認されたことが報告された。（資料7）最後に出席者全員で、これまで事務局長を務められた佐藤宏氏に対して感謝の意を表した。

以上